



ふせぐ
防

富岡 勝則

皆さんこんにちは。

暦の上では春になりましたが、先月は2週続けて埼玉県全域に大雪警報が発令され、14日から15日にかけては、秩父市で98cm、熊谷市で62cmと、2月の積雪量としては観測史上1位を記録しました。市内でも35cmを超える積雪になり、道路や橋などの除雪や融雪剤の散布などの雪対策に迫られました。市内では幸い大きな事故はありませんでしたが、今年は例年になく寒く、雪も多いので、暖かい春がいつも以上に待ち遠しいです。

さて、先月4日に株式会社丸沼倉庫の代表取締役須崎勝茂様より、「災害に強いまちづくりや子どもたちの防災教育に役立ててほしい」とのご好意で、県南西部消防本部に地震体験車「けんなん君」号を寄贈していただきました。この「けんなん君」号は、全国の消防本部で初めて配備された最新鋭のもので、東日本大震災などの過去の地震や、将来起きると想

定されている首都直下地震などを疑似体験することができます。私も「けんなん君」号で、東日本大震災の揺れを体験しましたが、大型モニターに映し出されるリアルなCG映像と迫力のある音響、そして突き上げるような激しい縦揺れ、横揺れで、改めて地震の恐ろしさを感じました。今後、「けんなん君」号は防災訓練やさまざまなイベントなどに登場する予定ですので、皆さんもぜひ、体験していただき、地震への備えのきっかけにいただけたらと思います。

ところで、今月1日から小児用肺炎球菌ワクチンの補助的追加接種費用の一部助成を開始しました。これは、昨年11月から定期接種の肺炎球菌ワクチンが7価から、13価に切り替わったことを受けて、すでに7価の肺炎球菌ワクチンの接種を終えられた、1歳から5歳までのお子さんが13価の肺炎球菌ワクチンの追加接種を希望する場合、その費用の一部を助成するものです。13価の肺炎球菌ワクチンを1回接種することで、従来のものに加えて、新たに6種類の肺炎球菌に対して免疫効果が期待できると言われています。実施医療機関など、詳しくは健康づくり課（電話465-8611）までお問い合わせください。

これからも将来の朝霞を担う子どもたちの健やかな成長を、しっかり応援していこうと思います。では、また。

道路あんしん緊急アクションプログラム

～市民の命と暮らしを守る安心安全なまちづくりを進めます～

危険な通学路や交差点などにおいて交通安全対策（下記の実施対策内容）を実施し、安心して通行できる道づくりを進めます。平成25年度から29年度までの5か年で約100か所（毎年度20か所程度）の交通安全対策を行う予定です。市では、ほかにも通学路整備計画に基づく通学路における安全対策や、生活道路が密集する区域（ゾーン）を指定し、区域内の車の最高速度を時速30kmに規制する「ゾーン30」の導入など交通安全対策を順次実施していきます。

実施対策内容／

交差点ベンガラ舗装

滑り止め式のカラー舗装を実施し、交差点付近における危険への注意喚起を促します。

交差点クロスマーク

十字またはT字マークを表示し、交差点の存在を明確にします。



両方を施工

各種路面標示

学童注意、横断者注意などの文字表示を実施し、運転者に注意喚起を促します。



道路鋏(自発光式)

交差点内に自動点滅式の鋏を設置し、主に夜間の注意喚起を促します。



道路反射鏡

見通しが悪い交差点などにカーブミラーを設置し、視認性を確保します。



対策実施箇所／詳細は市ホームページに掲載予定

☎／道路交通課 ☎463-1514

ひとの推移

人口 13万2,515人 (+ 66人)
世帯数 5万9,578世帯 (+ 21世帯)

男 6万7,382人 (+ 17人)

女 6万5,133人 (+ 49人)

平成26年2月1日現在()内は前月比